

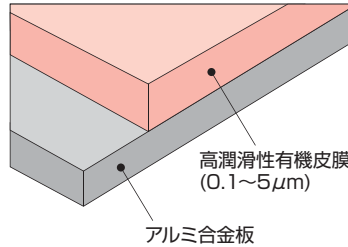
プレコート脱膜型潤滑アルミ合金板



軟鋼板並に成形性にすぐれ、
脱脂工程でプレコート塗膜が取れ、上塗り塗装に適する。

特長

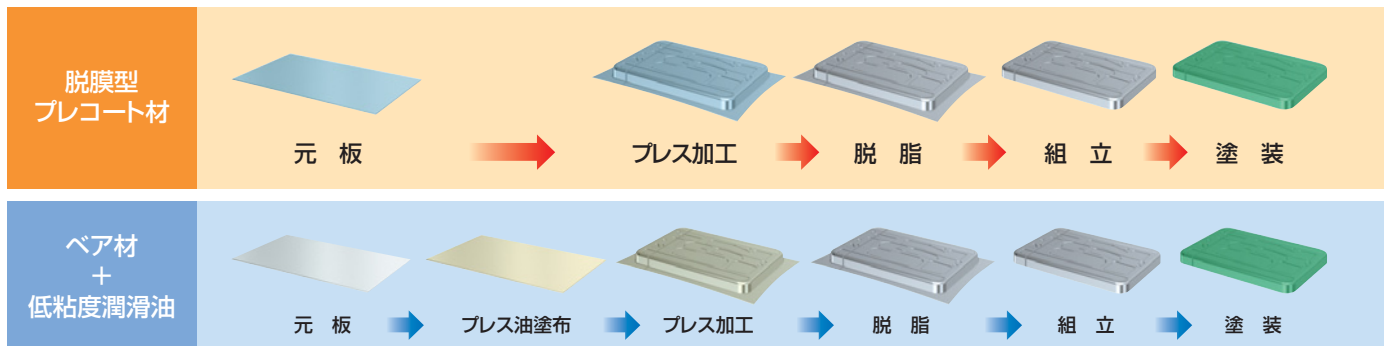
- プレス成形性が大幅に向上します。
- アルカリ脱脂液にて容易に脱膜されます。
- 揮発性の高い潤滑油での成形が可能となり、条件により潤滑油が不要となります。
- プレス加工前後の、汚れからアルミ素地を保護します。
- 打ち抜き加工時のせん断工具への金属凝着を抑制します。



用途

- 電子機器筐体 (PC、カーナビ、携帯電話、PDA、デジカメ)
- 自動車用構造部材
- その他、曲げ、深絞り、張出しなどのプレス成形品

加工工程の比較



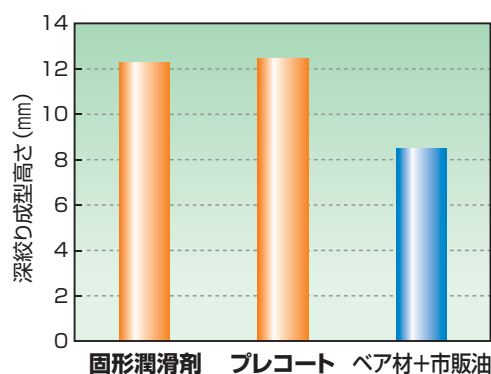
種類

◆脱膜型潤滑アルミ板の摩擦係数

供試材	摩擦係数
ベア材+固形潤滑剤	0.03
脱膜型潤滑アルミ	0.03
ベア材+市販油	0.13

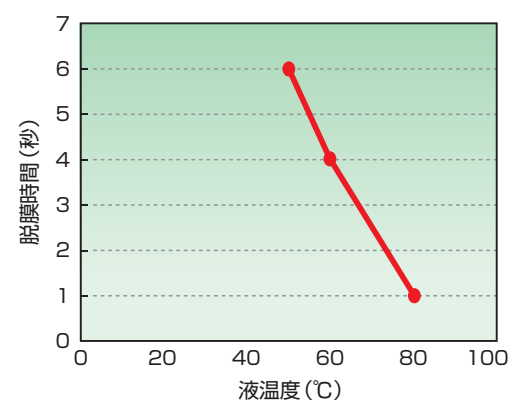
(パウデン式摩擦試験機にて測定)

◆深絞り成型性



膜厚1μm、試験片:GC150、Φ110mm×1.0mm
しわ押さえ圧:40kN、ボンチ:平頭Φ50mm

◆開発脱膜型プレコート処理の脱膜性



膜厚1μm、脱脂液:10wt%NaOH水溶液



<http://www.alumi-world.jp>